

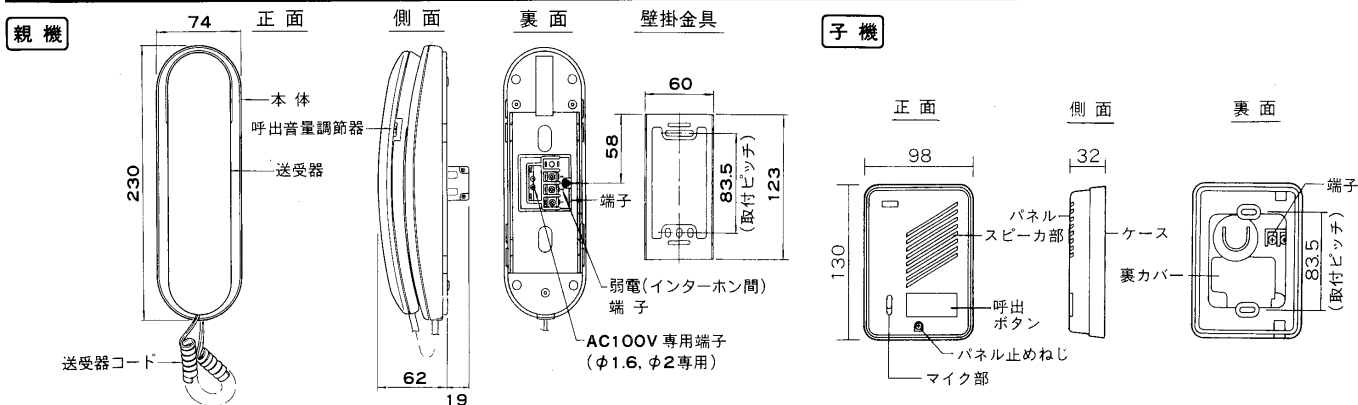
TOSHIBA 東芝インターホンドアホンエースUシリーズ取扱説明書

対象機種

電源直結式親子セット：HTUA-1PUD(H)…親機HTUA-1PU(W) (ビュアホワイト)と子機HTUA-D(H) (ピスタグレイ)のセット
電源直結式一局用親機：HTUA-1PU(W)

このたびは東芝インターホン〈ドアホンエースUシリーズ〉をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのインターホンを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

各部のなまえと大きさ (単位：mm)



特にご注意を

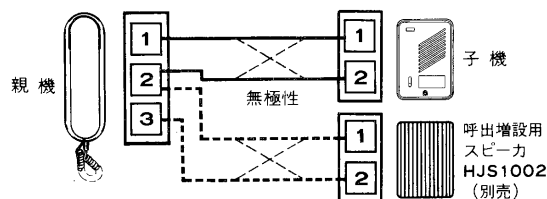
- 本機の配線工事は電気工事士の資格をもった人におまかせください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
- AC100V用のチャイムの配線は親機と子機間の配線に、AC100Vがかかっている場合があります。そのまま使用することはできません。
- 不要な電波雑音をさけるため、空中配線、AC100V配線との並行配線はおやめください。
- 電源は必ず家庭用のAC100Vの屋内配線に接続してください。家庭用以外の電源線に接続しますと、雑音が発生したり故障することがあります。
- 本体は分解しないでください。

取り付けかた

- 電気設備技術基準に基づき、低圧屋内配線と弱電線 (子機への配線等) との間に堅ろうな階壁を設け、ボックス内に低圧屋内配線と弱電線 (子機への配線等) とを混触しないように収め、施工してください。
- 金属製ボックスを使用するときは、特別第3種接地工事が必要です。

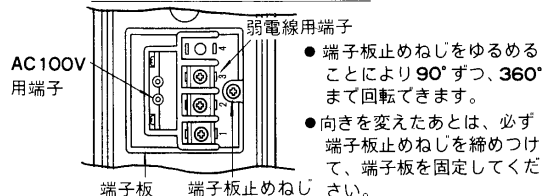
① 組み合せ接続例

- 別売の呼出増設用スピーカ (HJS1002) を接続しますと、親機から離れた場所でも、呼び出し音を聞くことができます。(通話はできません。)

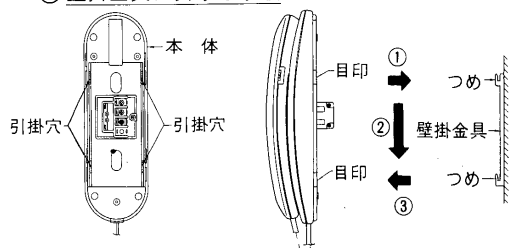


② 親機の取り付けかた

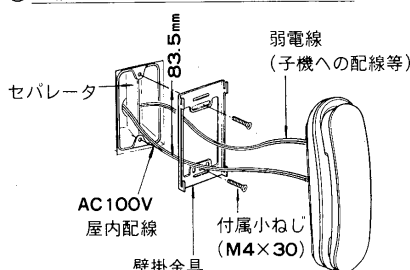
① 端子板を弱電線、AC100V線の引き込み方向に合わせる場合



④ 壁掛金具に掛ける手順



② 1個用スイッチボックスへの取付

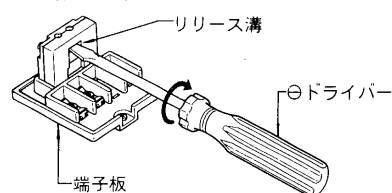


- 結線が完了した後、子機への配線と電源配線を、スイッチボックスのセパレータで分離させ、混触しないように注意しながら次の手順で取り付けます。
- ① 本体裏面の引掛穴に、目印にあわせて壁金具のつめを入れ
- ② 下方に引いてください。
- ③ 手前に引いて確実に掛っていることを確認してください。

③ 電源線の接続方法

1. コネクタ表面にあるストリップゲージ (長さ14mm) に合わせて被覆を剥ぎます。
2. 電線をコネクタに差し込んで完了です。(電線は芯線が見えなくなるまで十分に押し込んでください。) なお、確認は引張って抜けなければ接続しています。

- 取りはずし方法
θドライバー先端をリリース溝へ止まるまで差し込み、下図の矢印方向へ軽くこじり電線を引抜くとはずれます。



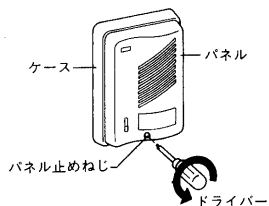
工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

取り付けかた

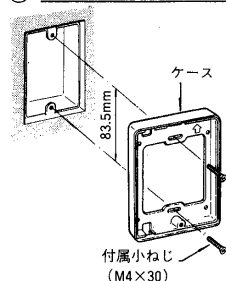
③ 子機の取り付けかた

- ① パネル止めねじをゆるめて
ケースからパネルをはずし
ます。

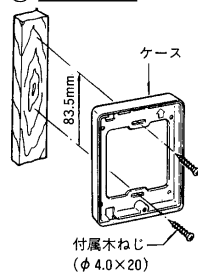


- ② ケースを付属のねじで固定します。

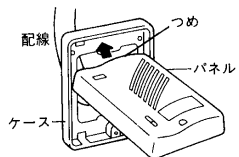
① 1個用スイッチボックスのとき



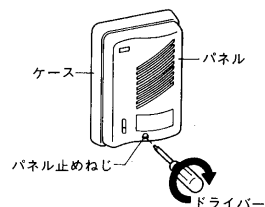
② 柱や壁のとき



- ③ 端子に配線を接続したのち、パネ
ルの上部のつめをケースの上部に
はめ込みます。



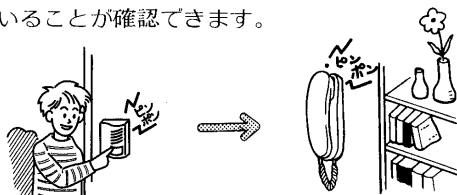
- ④ ケースにパネルをはめ込み、
パネル止めねじをしめつけて
固定します。



使いかた

■ 子機から親機の呼び出し

子機の呼出ボタンを押しますと親機から呼び出し音
(ピンポン)が鳴ります。
このとき子機からも呼び出し音が小さく聞こえ、呼び
出していることが確認できます。



■ 呼出増設用スピーカ (HJS1002; 別売) を使用しますと、
子機から呼ばれたときに呼出増設用スピーカからも呼
び出し音 (ピンポン) が鳴ります。(通話はできません。)

■ 呼ばれたら

呼び出し音が鳴ったら送受器を
とりあげ、そのままお話しくだ
さい。親機の送受器は正しくあて
て、特に送話口は口もとに近づ
けてお話しください。



■ 親機から子機を呼び出すとき

親機の送受器をとり、そのまま呼びかけて直接子機を
呼び出してください。

■ 通話が終わったら

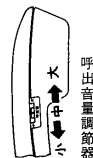
通話が終わりましたら送受器をもとのよ
うに正しく掛けてください。正しく掛け
ませんと子機から呼ばれても呼び出し音
が鳴りません。



■ 呼出音量の調節は

送受器右側面の呼出音量調節器で大・中
・小の3段階の調節ができます。お好み
の音量に調節してご使用ください。

- 呼出増設用スピーカの音量は呼出音量調
節器の位置にかかわらず一定(大)です。



修理サービス

ご使用中に異常が生じたときはお使いになるのをやめ、
お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様
ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談される
ときは形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせ
ください。

ご注意とお願い

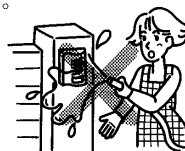
このインターホンの親機は屋内専用で-10℃～+50℃の
範囲、子機は屋内屋外兼用で-25℃～+60℃の範囲で使
用するよう設計してあります。取り付けの際はご注意く
ださい。

■ 親機は次に掲げる場所には取り付けしないでください。

- 電気・ガス・石油ストーブなどの暖房器具の真上やその
付近。
- 直射日光のあたる場所。
- 製氷倉庫など-10℃以下になる場所。
- 風呂場など特に湿度の高い場所。
- 有害ガスやいろいろなほこりが特に多い場所。
- 水や薬品がかかるおそれのある場所。

■ 子機は防雨形ですが、直接ホース

などで水をかけないでください。
直接水をかけますと故障の原因に
なります。



お手入れのしかた

- 本体はやわらかな布でからぶきしてください。汚れが
ひどいときは石けん水を浸した布をよくしぼってから
ふいてください。
- 機器をいためますのでガソリン・ベンジン・シンナー
などの薬品でふかないでください。

仕 様

- 通 話 方 式 親機：電話形同時通話式
子機：スピーカ形同時通話式
- 電 源 AC100V 50Hz, 60Hz共用(電源直結式)
- 定格消費電力 待受時 1W, 最大時 2W
- 呼 出 信 号 電子チャイム音(ピンポン)
呼出音量調節器付(3段階切換式)
- 配 線 本 数 2線(無極性)
- 通 達 距 離

	公 称 断 面 積	0.3mm ²	0.5mm ²	0.75mm ²	2 mm ²
線 種	(本/mm)より線	12/0.18	20/0.18	30/0.18	37/0.26
	(mm)単芯線	0.65	0.8	1.0	1.6
距 離 (メートル)		150m以下	250m以下	350m以下	1000m以下

- 設 置 場 所 親機：屋内専用
子機：屋内・屋外兼用
- 色 調 親機
HTUA-1PU(W)……ピュアホワイト
子機
HTUA-D(H)……パネル、呼出ボタン、ケース：
ビスタグレー
- 外 観 材 質 プラスチック
- 使用温度範囲 親機：-10℃～+50℃
子機：-25℃～+60℃